

令和4年度 事業報告書

社会福祉法人 北斗市社会福祉協議会

1 法人運営報告

(1) 正副会長会議の開催

・実施回数：4回

・開催場所：保健センター

※ この会議は、理事会及び評議員会に提出する議案について協議しました。

(2) 理事会の開催

開催回	開催日	審議事項（報告・その他の事項を除く）
第1回	6月2日	1 令和3年度事業報告について 2 令和3年度決算報告について 3 令和4年度第1回評議員会の招集について
第2回	6月21日	1 会長・副会長の選任について 2 生活応急資金運営委員会委員の選出について 3 法人後見事業運営委員会委員の選出について
第3回	9月13日	1 令和4年度社会福祉協議会会長表彰等対象者の決定について 2 ホームヘルパー就業規則の一部改正について 3 北斗市地域福祉実践計画策定委員会設置要綱の一部改正について 4 北斗市地域福祉実践計画策定委員会の設置について
第4回	12月13日	1 社会福祉法人北斗市社会福祉協議会育児・介護休業等に関する規程の全部改正について
第5回	3月3日	1 令和4年度第1次補正予算について 2 社会福祉法人北斗市社会福祉協議会正職員の給与に関する規程の一部変更について 3 社会福祉法人北斗市社会福祉協議会継続雇用職員の取り扱い要綱の一部変更について 4 社会福祉法人北斗市社会福祉協議会臨時職員取扱い要綱の一部改正について 5 令和5年度事業計画について 6 令和5年度当初予算について 7 社会福祉法人北斗市社会福祉協議会財政調整基金処分について 8 令和4年度第2回評議員会の招集について

(3) 評議員会の開催

開催回	開催日	審 議 事 項 (報告事項を除く)
第1回	6月21日	1 令和3年度事業報告について 2 令和3年度決算報告について 3 役員を選任について
第2回	3月14日	1 令和4年度第1次補正予算について 2 令和5年度事業計画について 3 令和5年度当初予算について 4 社会福祉法人北斗市社会福祉協議会財政調整基金の処分について

(4) 監査の実施

開催回	開催日	監 査 内 容
第1回	5月10日	令和3年度第4四半期会計監査及び法人運営・事業監査
第2回	7月26日	令和4年度第1四半期会計監査
第3回	11月10日	令和4年度第2四半期会計監査
第4回	2月1日	令和4年度第3四半期会計監査

2 各種事業実施報告

本会が実施した事業について、第2期北斗市地域福祉実践計画の基本目標ごとに、次のとおり報告します。

基本目標1 みんなで支え合い・助け合う地域づくり

1 小地域ネットワーク活動推進事業

町会連合会及び民生委員児童委員連合会を中心として、市民と連携を図りながら、住民の皆さんが住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、助け合いチームの組織強化を助長し、見守り活動を中心とした活動支援を行いました。

また、緊急時の福祉票を活用した安心安全の生活支援を継続展開しました。

2 サロン活動支援事業

町内会やボランティア団体等が会館等を活用し、定期的・継続的に施設を開放しながら、各種の催しを計画し、高齢者等の引きこもりの予防や地域との関わりを深めるため「ふれあい・いきいきサロン活動」を推進し、サロンを定期的で開催する団体で介護予防に資する運動等を取り入れている団体に対し、活動費の助成を行いました。(市委託事業)

【支援実績】

《表中()内は対前年度比較》

	実施状況	内 訳
令和4年度	(助成団体) (2団体) 17団体	《令和4年度追加団体》 ・さくらの会(清川農村センター) ・おしゃべりルーム・はぎの(萩野会館)
令和3年度	(助成団体) (1団体) 15団体	・ふれあいふまねっとサロン(石別住民センター) ・茂辺地レクリエーションダンスひなげしの会(茂辺地住民センター) ・茂辺地地区わくわくサロンひだまり(茂辺地住民センター) ・くろまついきいきサロン(久根別住民センター) ・サロン「たまゆらの家」(市渡借家・市渡会館) ・悠々サロン(富川会館) ・富川団地ニコニコサロン(富川団地集会所) ・はまなすサロン(はまなす町内会館) ・ふまねっとサロンひまわり(久根別住民センター) ・浜分むくげサロン(浜分ふれあいセンター) ・すみれサロン(七重浜住民センター) ・はまっこサロン(七重浜住民センター) ・たまり場(谷好会館) ・サロン楽活の会(公民館) ・健やかサロン(稲里会館)

3 「介護予防運動から始める地域づくり」活動

(1) ふまねっと運動普及事業(市委託事業)

住民同士が気楽に、無理なく集える「ふれあい・いきいきサロン」による地域づくりの動機づけとして、歩行のバランスを改善する介護予防運動を通して地域とのつながりや絆を深める効果がある「ふまねっと運動」の普及を図り、地域住民やボランティアとともに、これに関わる人々が「通いの場」から「憩いの場」を作り上げることができるよう、ふまねっとサポーターを養成し、その普及に取り組みました。

【活動実績】

《表中()内は対前年度比較》

		令和4年度	令和3年度
サポーター養成講座	実施回数	(0回) 1回	(0回) 1回
	養成人数	(0人) 4人	(△2人) 4人
ふまねっとサポーター総人数		(4人) 107人	(4人) 103人
サポーターフォローアップ研修		(0回) 1回	(1回) 1回
サポーター自主練習会		(8回(159人)) 39回(548人,毎週1回)	(△3回(△137人)) 31回(389人,毎週1回)
サポーターの派遣	総 数	(147人) 608人	(127人) 461人
	職 員	(23人) 131人	(1人) 108人
	普及活動員	(124人) 477人	(126人) 353人

	令和4年度	令和3年度
ふまねっと本体の貸し出し	(21件(46セット)) 174件(301セット)	(23件(28セット)) 153件(255セット)
ふまねっと本体購入費助成	(1件) 1件	(△1件) 0件

【ふまねっと運動実施団体の状況】

《表中()内は対前年度比較》

実施団体	令和4年度					令和3年度				
	団体数	実施回数	参加者数	サポーター派遣者		団体数	実施回数	参加者数	サポーター派遣者	
				総数	ボランティア				総数	ボランティア
老人クラブ	(0団体) 0団体	(0回) 0回	(0人) 0人	(0人) 0人	(0人) 0人	(△1団体) 0団体	(△1回) 0回	(△7人) 0人	(△3人) 0人	(△2人) 0人
町内会	(2団体) 4団体	(17回) 57回	(263人) 585人	(65人) 145人	(48人) 91人	(0団体) 2団体	(△1回) 40回	(△33人) 322人	(△1人) 80人	(3人) 43人
その他の団体	(△1団体) 1団体	(△6回) 1回	(△57人) 9人	(△19人) 2人	(△13人) 2人	(1団体) 2団体	(6回) 7回	(50人) 66人	(18人) 21人	(13人) 15人
地区団体	(0団体) 10団体	(12回) 141回	(296人) 1,833人	(101人) 461人	(89人) 384人	(0団体) 10団体	(42回) 129回	(616人) 1,537人	(112人) 360人	(112人) 295人
介護施設	(△1事業所) 0事業所	(△3回) 0回	(△17人) 0人	(0人) 0人	(0人) 0人	(0事業所) 1事業所	(1回) 3回	(5人) 17人	(0人) 0人	(0人) 0人
合計	(0団体) 15団体	(20回) 199回	(485人) 2,427人	(147人) 608人	(124人) 477人	(0団体) 15団体	(47回) 179回	(631人) 1,942人	(127人) 461人	(126人) 353人

※ 「サポーター派遣者総数」欄中「ボランティア」欄は、ボランティアサポーターの人数です。

(2) 誰もが参加できる介護予防運動の普及

介護予防運動を通して地域のつながりや絆を深め、交流の要素をもち、男女区別なくレクリエーション感覚で楽しめる新たな運動として、レクリエーションボッチャやカーリンコンの普及に取り組みました。

【レクリエーションボッチャ実施団体の状況】

《表中()内は対前年度比較》

実施団体	令和4年度			令和3年度		
	団体数	実施回数	参加者数	団体数	実施回数	参加者数
市民交流会	(0チーム) 18チーム	(0回) 1回	(△4人) 50人	(18チーム) 18チーム	(1回) 1回	(54人) 54人
老人クラブ	(1団体) 2団体	(4回) 6回	(66人) 79人	(△1団体) 1団体	(0回) 2回	(△39人) 13人
町内会	(0団体) 4団体	(12回) 36回	(243人) 439人	(2団体) 4団体	(3回) 24回	(27人) 196人
サロン	(0団体) 5団体	(4回) 51回	(18人) 545人	(△4団体) 5団体	(0回) 47回	(84人) 527人
その他の団体	(0団体) 6団体	(10回) 17回	(360人) 499人	(5団体) 6団体	(6回) 7回	(128人) 139人
合計	(1団体) 17団体	(29回) 109回	(673人) 1,548人	(2団体) 16団体	(9回) 80回	(200人) 875人

【カーリンコン実施団体の状況】

《表中()内は対前年度比較》

実施団体	令和4年度			令和3年度		
	団体数	実施回数	参加者数	団体数	実施回数	参加者数
老人クラブ	(0 団体) 1 団体	(0 回) 1 回	(21 人) 27 人	(1 団体) 1 団体	(1 回) 1 回	(6 人) 6 人
町内会	(0 団体) 0 団体	(0 回) 0 回	(0 人) 0 人	(△1 団体) 0 団体	(△1 回) 0 回	(△15 人) 0 人
サロン	(5 団体) 5 団体	(6 回) 22 回	(41 人) 260 人	(1 団体) 2 団体	(8 回) 16 回	(116 人) 219 人
その他の団体	(1 団体) 1 団体	(1 回) 1 回	(24 人) 24 人	(△1 団体) 0 団体	(△1 回) 0 回	(△6 人) 0 人
合 計	(4 団体) 7 団体	(7 回) 24 回	(86 人) 311 人	(0 団体) 3 団体	(7 回) 17 回	(101 人) 225 人

4 高齢者見守り活動等の充実

(1) 独居老人訪問活動事業(ふれあい・見守り事業・サンタクロース事業)

高齢社会における在宅福祉の一環として、民生児童委員や高校生が贈り物を持って、70歳以上の一人暮らしのお年寄宅を訪問し話し相手になるなどして、その安否確認とふれあい活動を行いました。

【実施世帯数】

《表中()内は対前年度比較》

	実施世帯数	地 区 別 内 訳	
令和4年度	(29 世帯) 1,576 世帯	旧上磯地区 (31 世帯) 1,283 世帯	旧大野地区 (△2 世帯) 293 世帯
令和3年度	(145 世帯) 1,547 世帯	旧上磯地区 (130 世帯) 1,252 世帯	旧大野地区 (15 世帯) 295 世帯

(2) 歳末福祉見舞金の配分

市民の皆様からの歳末たすけあい募金及び福祉灯油用途指定の寄附金を財源として、年末に歳末福祉見舞金を配分しました。

【歳末福祉見舞金(福祉灯油代)配分実績】

《表中()内は対前年度比較》

区 分	準要保護世帯	遺児世帯	独居世帯	合 計
令和4年度	世帯数 (△140 世帯) 110 世帯	(△10 世帯) 15 世帯	(△18 世帯) 1 世帯	(△168 世帯) 126 世帯
	配分額 (△1,680,000 円) 1,320,000 円	(△120,000 円) 180,000 円	(△216,000 円) 12,000 円	(△2,016,000 円) 1,512,000 円
令和3年度	世帯数 (23 世帯) 250 世帯	(△5 世帯) 25 世帯	(1 世帯) 19 世帯	(19 世帯) 294 世帯
	配分額 (276,000 円) 3,000,000 円	(△60,000 円) 300,000 円	(12,000 円) 228,000 円	(228,000 円) 3,528,000 円

※令和4年度は非課税世帯に対し、市から冬季生活臨時支援金 15,000 円が支給されたため、市の支援金の対象外の方に対し配分した。また、令和3、4年度とも市からの3,000円を合わせて配分しています。

(3) 買い物支援事業の実施

買い物が困難な地域で一人暮らしの高齢者等を対象に、本事業に協賛する社会福祉法人等が所有する車輛を利用して、実施地区の地域ボランティアの協力のもと、大型店舗等での買い物支援を実施しました。

【買い物支援事業】

	協力団体	実施地区	実施回数	延べ参加人数			協力店舗
				利用者	ボランティア	計	
令和4年度	社会福祉法人 民生博愛会	押上自治会 添山自治会	(1回) 12回	(21名) 103名	(5名) 31名	(26名) 134名	イオン上磯店 6回 コープさっぽろほくと店・ダイソーコープさっぽろ北斗店 6回
令和3年度	社会福祉法人 民生博愛会	押上自治会 添山自治会	(3回) 11回	(30名) 82名	(3名) 26名	(33名) 108名	イオン上磯店 7回 (ホームック上磯店1回) コープさっぽろほくと店・ダイソーコープさっぽろ北斗店 4回

基本目標 2 福祉の心を育む人づくり

1 社会福祉大会の開催

10月20日に「第16回北斗市社会福祉大会」を開催し、社会福祉事業に貢献のあった9名の方に表彰状の授与を行いました。

また、贈呈式終了後は、令和4年5月に開設された北海道ケアラー支援推進センターの中村健治センター長を講師に迎え、「ケアラー・ヤングケアラーの現状と課題について」と題して、ケアラー支援とは何か、ケアラー支援の目的とポイント、令和4年4月に制定された北海道ケアラー支援条例の内容など詳しく説明していただきました。

2 ふれあい福祉まつり in 北斗の開催

「ふれあい福祉まつり in 北斗」については、来場者の体調確認や会場内での密集、密接を回避することが困難であり、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策を徹底することができないことから、今年度も開催は中止としました。

3 ふれあい広場の開催

社会福祉法人侑愛会が主催する「ゆうあい祭」と社会福祉法人函館緑花会が主催する「美ヶ丘収穫感謝の日」事業については、中止又は施設のみでの開催となったことから、「ふれあい広場」についてはともに中止としました。

4 広報啓発活動の推進

社協の事業内容の理解と支援をいただくため「社協だより」を4回発行し全世帯へ配布するとともに、ホームページにより北斗市社会福祉協議会をPRしました。

5 福祉講座

3月7日、北斗市総合文化センターかなで〜るにおいて、福祉講座を開催しました。3年ぶりの開催となった今回の講座は「災害に備える～地域で支える防災のまちづくり～」と題して、防災アドバイザー北海道代表の辻川実氏を講師に迎え、いつ起こるかわからない大規模災害についての備え、災害時における自助、共助、公助の考え方や災

害ボランティアセンターの役割など、「防災」についてのポイントをわかりやすく説明していただきました。

6 市民活動サポートセンター事業

市民協働による「地域づくり」を目的として市民活動サポートセンターを設置し、高齢者等の生活支援や地域づくりを主な目的として活動する個人又は団体を支え、協働による「地域づくり」の推進に努めました。

また、当センターは、ボランティアセンターの機能を有するもので、個人、団体のボランティア活動をサポートするほか、有償ボランティア事業を立ち上げ、提供会員と依頼会員の会員同士による相互援護活動を支援しました。

【ボランティア登録者数等】

《表中()内は対前年度比較》

	令和4年度	令和3年度
ボランティア登録総数	(△25名) 352名	(7名) 377名
個人	(△28名) 64名	(26名) 92名
ボランティア連絡協議会会員	(0団体 0名) 10団体 170名	(0団体 △21名) 10団体 170名
除雪協力員	(3名) 118名	(2名) 115名
ボランティア紹介者数	(389名) 829名	(141名) 442名
個人ボランティア	(4名) 6名	(2名) 2名
団体ボランティア	(2団体 383名) 3団体 823名	(0団体 139名) 1団体 440名
新規設立団体数及び会員数	(0団体 0名) 0団体 0名	(0団体 0名) 0団体 0名

【有償ボランティア事業】

【利用実績】

《表中()内は対前年度比較》

	提供会員 登録数	提供会員 活動数	依頼件数	依頼内容					
				買い物 代行	ごみの 処理	清 掃	草取り	家具の 移動	その他
令和4年度	42人	276人	210件	1件	13件	12件	87件	1件	96件

7 各種団体の活動支援

次の団体の事務局業務を担い、各種事業の運営を支援するとともに、活動費の助成など活動の支援を行いました。

各団体ともレクリエーションや懇親会などの活動は制約されましたが、新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、規模を縮小するなど、工夫して事業を実施しました。

《支援団体》

- ① ボランティア連絡協議会
- ② 母子寡婦会

- ③ 老人クラブ連合会
- ④ 身体障害者福祉協会
- ⑤ 遺族会

8 戦没者慰霊会

戦没者慰霊会の事務局業務を担い、7月9日に慰霊祭を行いました。

昨年度に引き続き、令和4年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、来賓の縮小や奉納行事、一般参加の中止など、感染対策を徹底した中での開催となりました。

9 ボランティア団体活動支援

地域づくり活動や福祉教育活動等に取り組む団体・学校等に対し、活動費の助成を行いました。

【ボランティア活動費助成団体等】

《表中()内は対前年度比較》

	令和4年度	令和3年度
ボランティア活動団体数	(0 団体) 5 団体	(0 団体) 5 団体
ボランティア活動学校数	(0 高校) 2 高校	(0 高校) 2 高校

基本目標3 安心して暮らせる福祉のまちづくり

1 居宅介護支援事業

ケアマネジャーを配置し、居宅における介護サービス計画（ケアプラン）の作成及び介護支援を実施しました。

【ケアプラン作成件数】

《表中()内は対前年度比較》

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
令和4年度	(△96件) 726件	(△41件) 241件	(△80件) 101件	(△12件) 79件	(△1件) 23件	(△230件) 1,170件
令和3年度	(43件) 822件	(△93件) 282件	(20件) 181件	(9件) 91件	(18件) 24件	(△3件) 1,400件

【要介護度認定調査実施状況】

《表中()内は対前年度比較》

	令和4年度	令和3年度
要介護度認定調査件数	(△36件) 116件	(△1件) 152件

2 訪問介護事業

居宅における介護（介護保険、障害福祉サービス）のため、ヘルパーを派遣し、生活援助や身体介護等を実施しました。

(1) 介護保険事業

【利用実績】

《表中()内は対前年度比較》

	介護度	利用者数 (人)	利 用 回 数 (回)						
			身体 介護	生活 援助	身体 生活	介護 Ⅰ型	介護 Ⅱ型	介護 Ⅲ型	合計
令和 4年度	総合事業	(△36) 22				(△92) 93	(△117) 0		(△209) 93
	要支援 1	(△2) 46	—	—	—	(△10) 181	(△5) 0	—	(△15) 181
	要支援 2	(△94) 144	—	—	—	(△257) 369	(△197) 441	(20) 20	(△474) 830
	要介護 1	(△31) 308	(33) 375	(76) 2,288	(△91) 202	—	—	—	(18) 2,865
	要介護 2	(△14) 168	(△55) 209	(△566) 832	(△56) 71	—	—	—	(△677) 1,112
	要介護 3	(△1) 46	(△43) 51	(△46) 591	(113) 198	—	—	—	(24) 840
	要介護 4	(0) 39	(△81) 198	(△9) 4	(50) 147	—	—	—	(△40) 349
	要介護 5	(10) 17	(308) 336	(3) 3	—	—	—	—	(311) 339
	合 計	(△168) 790	(162) 1,169	(△542) 3,718	(16) 618	(△359) 643	(△319) 441	(20) 20	(△1,022) 6,609
令和 3年度	総合事業	(△26) 58				(△64) 185	(△30) 117		(△94) 302
	要支援 1	(△14) 48	—	—	—	(△4) 191	(△99) 5	—	(△103) 196
	要支援 2	(△34) 238	—	—	—	(△100) 626	(△10) 638	(△98) 0	(△208) 1,264
	要介護 1	(10) 339	(78) 342	(120) 2,212	(63) 293	—	—	—	(261) 2,847
	要介護 2	(△76) 182	(△420) 264	(△745) 1,398	(△8) 127	—	—	—	(△1,173) 1,789
	要介護 3	(△20) 47	(18) 94	(△107) 637	(△81) 85	—	—	—	(△170) 816
	要介護 4	(△11) 39	(△66) 279	(△34) 13	(△3) 97	—	—	—	(△103) 389
	要介護 5	(5) 7	(19) 28	—	—	—	—	—	(19) 28
	合 計	(△166) 958	(△371) 1,007	(△766) 4,260	(△29) 602	(△168) 1,002	(△139) 760	(△98) 0	(△1,571) 7,631

※介護Ⅰ型：週1回程度の利用、介護Ⅱ型：週2回程度の利用、介護Ⅲ型：週3回程度の利用

(2) 障害福祉サービス（居宅介護）事業

【利用実績】

《表中()内は対前年度比較》

	区 分	利用者数 (人)	利 用 回 数 (回)					
			身体 介護	家事 援助	重度 訪問	通院	同行 援護	合計
令和 4年度	身体障害	(6) 91	(△136) 228	(73) 347	—	(△22) 161	(△5) 51	(△90) 787
	知的障害	(12) 24	—	(△3) 95	—	(10) 32	—	(7) 127
	障 害 児	(-) 12	(14) 39	—	—	(5) 10	—	(19) 49

	精神障害	(12) 170	—	(△21) 1350	—	(△39) 294	—	(△60) 1,644
	合 計	(30) 297	(△122) 267	(49) 1792	—	(△46) 497	(△5) 51	(△124) 2,607
令和 3年度	身体障害	(△12) 85	(△3) 364	(0) 274	—	(8) 183	(△4) 56	(1) 877
	知的障害	(0) 12	—	(0) 98	—	(22) 22	—	(22) 120
	障 害 児	(6) 12	(7) 25	—	—	(1) 5	—	(8) 30
	精神障害	(△4) 158	—	(△21) 1,371	—	(13) 333	—	(△8) 1,704
	合 計	(△10) 267	(4) 389	(△21) 1,743	—	(44) 543	(△4) 56	(23) 2,731

3 軽度生活援助事業(市委託事業)

在宅のひとり暮らし高齢者の自立した日常生活を維持し、要介護状態への進行防止を図るためのヘルパーの派遣について、利用の実績はありませんでした。

※ 本事業は、市が利用者を決定し、市からの依頼によって決定者に対して援助活動を行うものです。

4 生活管理指導員派遣事業(市委託事業)

基本的な生活習慣が欠如するなど、社会適応が困難な高齢者が日常生活に必要な指導等を必要とする場合に指導員を派遣する事業について、利用の実績はありませんでした。

※ 本事業は、市が利用者を決定し、市からの依頼によって決定者に対して援助活動を行うものです。

5 除雪サービス事業(市委託事業)

労力その他の理由により除雪が困難な高齢者世帯等に対して、積雪による災害の発生等を未然に防ぐため、町内会等の除雪協力員により居宅の除雪を行いました。

【実施世帯数】

《表中()内は対前年度比較》

	老人世帯	老人独居	障害世帯	障害独居	老人世帯 障害世帯	老人独居 障害独居	合 計
令和4年度	(17世帯) 82世帯	(52世帯) 405世帯	(△2世帯) 0世帯	(△22世帯) 10世帯	(△21世帯) 4世帯	(△38世帯) 2世帯	(△14世帯) 503世帯
令和3年度	(△10世帯) 65世帯	(39世帯) 353世帯	(△2世帯) 2世帯	(△5世帯) 32世帯	(△4世帯) 25世帯	(△8世帯) 40世帯	(10世帯) 517世帯

6 食の自立支援事業(市委託事業)

調理困難な高齢者に対して、定期的に居宅を訪問し、栄養バランスのとれた食事を提供するとともに利用者の安否確認を行いました。

【利用実績】

《表中()内は対前年度比較》

サービス名	調理施設	令和4年度		令和3年度	
		実利用者数	延べ利用者数	実利用者数	延べ利用者数
配食サービス	特養 清華園	(12人) 100人	(6,207人) 15,061人	(6人) 88人	(955人) 8,854人

7 法外介護サービス事業

介護保険や自立支援等では対応できない介護サービス等を行いました。

【利用実績】

《《表中()内は対前年度比較》》

	利用者実人数	利用者延べ人数	延べ提供回数
令和4年度	(0人) 4人	(△5人) 7人	(△2回) 10回
令和3年度	(△5人) 4人	(△10人) 12人	(△22回) 12回

8 家族介護者交流事業(市委託事業)

重度の高齢者を介護している家族に対し、介護から一時的に解放し、心身の元気回復を図るための家族介護者交流事業は、参加希望世帯がいなかったため行われませんでした。

9 認知症対策

(1) 認知症初期集中チーム業務(市委託事業)

令和4年度は「認知症初期集中チーム」としての活動がありませんでした。

(2) ほくと市認知症の人と家族の会活動支援

「ほくと市認知症の人と家族の会」の事務局業務を担い、認知症の人とその家族への支援と福祉の向上に努めました。

10 移動支援サービス事業(市委託事業)

屋外での移動が困難な障がい者に対して、社会生活上、必要不可欠な外出や余暇活動などの社会参加のための外出の際にヘルパーを派遣し、移動の支援を行いました。

【利用実績】

《表中()内は対前年度比較》

	利用者実人数	利用者延べ人数	延べ提供回数
令和4年度	(0人) 3人	(△4人) 14人	(△15回) 152回
令和3年度	(△1人) 3人	(△2人) 18人	(△48回) 163回

11 福祉有償運送事業

介護を必要とする身体の不自由な高齢者や障がい者等であって、移送手段を確保することが困難な方に対し、福祉車両による移送を行いました。

【利用実績】

《《表中()内は対前年度比較》》

	介護保険		自立支援		合計	
	利用者数	利用回数	利用者数	利用回数	利用者数	利用回数
令和4年度	(△8人) 265人	(△8回) 557回	(27人) 236人	(△5回) 564回	(19人) 501人	(△13回) 1,121回
令和3年度	(△14人) 273人	(△54回) 565回	(10人) 209人	(57回) 569回	(△4人) 482人	(3回) 1,134回

12 南渡島ファミリー・サポート・センター運営事業(市委託事業)

子育て支援の一環として、提供会員の養成を行うとともに、提供会員と依頼会員の会員同士による相互援護活動を支援しました。

【利用実績】

《表中()内は対前年度比較》

	依頼件数	会 員 数			
		提供会員数	依頼会員数	両方会員数	合 計
令和4年度	(301件) 938件	(3人) 157人	(△15人) 546人	(△4人) 41人	(△16人) 744人
令和3年度	(△259件) 637件	(12人) 154人	(△23人) 561人	(△8人) 45人	(△19人) 760人

13 養育支援訪問事業(市委託事業)

育児ストレスや家庭環境等によって、子育てに対して不安や孤立感を抱える家庭や様々な原因で養育支援が必要と認められる家庭に対し、訪問支援員を派遣し養育支援・援助等を行いました。

【支援実績】

《表中()内は対前年度比較》

	訪問支援員数	養育支援数	訪問回数(会議含む)
令和4年度	(△2人) 2人	(△1世帯) 5世帯	(13回) 89回
令和3年度	(0人) 4人	(0世帯) 6世帯	(32回) 76回

14 産前・産後サポート事業(市委託事業)

産前・産後のため、家事や育児が困難な家庭に対し、産前産後支援ヘルパーを派遣しました。

【利用実績】

《表中()内は対前年度比較》

	利用者実人数	利用者延べ人数	延べ提供回数
令和4年度	(1人) 20人	(0人) 51人	(18回) 170回
令和3年度	(△1人) 19人	(△8人) 51人	(△50回) 152回

15 日常生活自立支援事業(道社協委託事業)

高齢や障害により日常生活の判断能力に不安のある方が、地域において自立した生活が送れるよう、利用者との契約に基づき、福祉サービスの利用手続きや生活費の管理などの援助を行いました。

【利用実績】

《表中()内は対前年度比較》

	利用者数	支援回数	支援員数
令和4年度	(△2人) 2人	(△22回) 62回	(0人) 7人
令和3年度	(1人) 4人	(4回) 84回	(0人) 7人

16 法人後見事業の推進

判断能力が不十分で意思決定が困難な人の判断能力を補うため、当法人が成年後見人に就任し、本人の権利擁護を図り、地域福祉の推進に寄与しました。

【受任実績】

	受任件数	内 訳
令和4年度	(1人) 5件	施設等入居者5名
令和3年度	(1人) 4件	施設等入所者3名、在宅1名

17 心配ごと相談事業の推進

住民の悩みごとや心配ごとなどの相談に応じる「よろず相談窓口」を通年開設し、住民の福祉増進を図るための相談事業を行いました。

【相談実績】

《表中()内は対前年度比較》

令和4年度	相談内容	生計	年金	住宅	家族	結婚	離婚	医療	財産	母子
	件数	(△2) 0		(△1) 0	(1) 2					
令和3年度	相談内容	苦情	人権	健康	職業	精神	教育	その他	合計	
	件数			(1) 2	(△1) 1			(△2) 2	(△4) 7件	
令和4年度	相談内容	生計	年金	住宅	家族	結婚	離婚	医療	財産	母子
	件数	(2) 2		(0) 1	(1) 1					
令和3年度	相談内容	苦情	人権	健康	職業	精神	教育	その他	合計	
	件数			(1) 1	(2) 2			(4) 4	(10) 11件	

18 生活困窮者自立相談支援事業の推進(市委託事業)

生活困窮者や引きこもり、ニート、障害などで働くことに不安を抱えている方などに対し、地域において自立した生活が送れるよう、北斗市生活相談支援センターを設置し、相談支援、就労準備支援及び家計相談支援事業を実施しました。

【相談実績】

《表中()内は対前年度比較》

	令和4年度		令和3年度	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
相談件数	(△259件) 343件	(△390件) 774件	(200件) 602件	(19件) 1,183件
男性	(△47件) 175件	(△131件) 426件	(76件) 298件	(44件) 601件
女性	(△12件) 168件	(△259件) 348件	(124件) 304件	(△25件) 582件

【相談内容(実件数)】

《表中()内は対前年度比較》

	令和4年度	令和3年度
生活応急資金貸付	(13件) 28件	(△11件) 15件
生活福祉資金貸付	(△362件) 190件	(266件) 552件
生活苦・借金返済	(3件) 27件	(△3件) 24件
その他	(87件) 98件	(△4件) 11件
合計	(△259件) 343件	(200件) 602件

【支援件数(延べ回数)】

《表中()内は対前年度比較》

	令和4年度	令和3年度
電話相談・連絡	(△228回) 360回	(△46回) 588回
訪問・同行支援	(△10回) 18回	(21回) 28回
面接	(△127回) 266回	(△67回) 393回
他機関との電話照会等	(18回) 34回	(△30回) 16回
その他	(△62回) 96回	(141回) 158回
合計	(△409回) 774回	(19回) 1,183回

19 生活福祉資金の貸付支援

低所得世帯や母子世帯、障がい者世帯等を対象に、北海道社会福祉協議会が実施している総合支援資金、福祉資金、教育支援資金等の貸付に係る相談・支援を行いました。

また、新型コロナウイルス感染症の影響による減収世帯を対象とした特例貸付も行いました。

【貸付実績】

《表中()内は対前年度比較》

世帯別	資金別	令和4年度					令和3年度				
		総合支援	福祉	教育	その他	合計	総合支援	福祉	教育	その他	合計
低所得					(2件) 2件	(2件) 2件				(△1件) 0件	(△1件) 0件
母子											
身障								(△1件) 0件		(△1件) 0件	
生保											
離職者											
被災者											
合計					(2件) 2件	(2件) 2件			(△1件) 0件	(△1件) 0件	(△2件) 0件

【相談実績】

《表中()内は対前年度比較》

区 分	令和4年度		令和3年度	
	実相談人数	延べ相談件数	実相談人数	延べ相談件数
貸付等相談	(△231人) 190人	(△557件) 262件	(91人) 421人	(△300件) 819件
償還等相談	(44人) 49人	(78件) 83件	(1人) 5人	(0件) 5件
合 計	(△187人) 239人	(△479件) 345件	(92人) 426人	(△300件) 824件

【特例貸付の実績】

区 分	令和4年度		令和3年度	
	貸付件数	貸付総額	貸付件数	貸付総額
緊急小口資金	66人	12,900,000円	209人	39,820,000円
総合支援資金(初回)	66人	37,200,000円	210人	114,671,000円
総合支援資金(延長貸付)	0人	0円	28人	14,727,000円
総合支援資金(再貸付)	0人	0円	150人	82,121,000円
合 計	132人	50,100,000円	597人	251,339,000円

※総合支援資金の延長貸付は令和3年6月、再貸付は令和3年12月、緊急小口資金、総合支援資金(初回)の貸付は令和4年9月までで受付を終了しました。

20 生活応急資金の貸付

低所得世帯の経済的自立と生活意欲の向上を図るため、一時的に必要な資金の貸付を行いました。

【貸付実績】

《表中()内は対前年度比較》

区 分	令和4年度		令和3年度	
	貸付件数	貸付金額	貸付件数	貸付金額
生活保護世帯	(0件) 7件	(△80,000円) 114,000円	(△2件) 7件	(△180,000円) 194,000円
母子家庭世帯	(△1件) 1件	(△70,000円) 70,000円	(1件) 2件	(70,000円) 140,000円
低所得者世帯	(△3件) 3件	(△210,000円) 210,000円	(△1件) 6件	(△70,000円) 420,000円
合 計	(△4件) 11件	(△360,000円) 394,000円	(△2件) 15件	(△180,000円) 754,000円

【相談実績】

《表中()内は対前年度比較》

	令和4年度		令和3年度	
	実相談人数	延べ相談件数	実相談人数	延べ相談件数
貸付等相談	(6人) 28人	(9件) 35件	(5人) 22人	(5件) 26件
償還等相談	(△3人) 2人	(△5件) 5件	(△4人) 5人	(△3件) 10件
合 計	(3人) 30人	(4件) 40件	(1人) 27人	(2件) 36件

21 北斗市地域包括支援センター事業(市委託事業)

北斗市地域包括支援センターかけはしを設置し、要支援者の自立を目指した取組として、以下の事業等を実施しました。

① 総合相談支援事業

【相談実績】

《表中()内は対前年度比較》

	令和4年度		令和3年度	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
センター来所	(13件) 96件	(45件) 363件	(8件) 83件	(101件) 318件
電話相談	(△52件) 589件	(294件) 4,029件	(38件) 641件	(340件) 3,735件
自宅訪問	(△17件) 151件	(△20件) 2,251件	(△29件) 168件	(233件) 2,271件
その他	(△7件) 10件	(△20件) 193件	(△9件) 17件	(40件) 213件
合計	(△63件) 846件	(299件) 6,836件	(8件) 909件	(714件) 6,537件

【相談内容】

《表中()内は対前年度比較》

	令和4年度		令和3年度	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
介護に関すること	(△20件) 503件	(595件) 3,684件	523件	3,089件
介護予防・生活支援サービスに関すること	(△3件) 116件	(39件) 856件	119件	817件
医療に関すること	(△12件) 17件	(△153件) 197件	29件	350件
認知症に関すること	(△25件) 30件	(△337件) 279件	55件	616件
権利擁護に関すること	(△8件) 33件	(20件) 600件	41件	580件
介護者の離職防止に関すること	(0件) 0件	(0件) 0件	0件	0件
その他	(5件) 147件	(135件) 1,220件	142件	1,085件
合計	(△63件) 846件	(299件) 6,836件	(8件) 909件	(714件) 6,537件

【相談者区分】

《表中()内は対前年度比較》

	令和4年度		令和3年度	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
本人	(△20件) 211件	(31件) 1,371件	(△9件) 231件	(103件) 1,340件
家族	(31件) 279件	(125件) 1,920件	(36件) 248件	(337件) 1,795件
介護支援専門員	(△49件) 84件	(△38件) 560件	(15件) 133件	(84件) 598件
介護サービス事業所	(1件) 50件	(△35件) 1,062件	(△16件) 49件	(211件) 1,097件
行政関係	(△8件) 75件	(145件) 860件	(△16件) 83件	(△9件) 715件

	令和4年度		令和3年度	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
医療機関	(△22件) 56件	(29件) 520件	(22件) 78件	(25件) 491件
その他の関係機関	(3件) 28件	(△1件) 229件	(△13件) 25件	(△25件) 230件
民生委員・町内会	(△1件) 51件	(32件) 248件	(△3件) 52件	(27件) 216件
相談協力者	(1件) 3件	(△1件) 10件	(1件) 2件	(△10件) 11件
近隣住民・知人	(1件) 9件	(12件) 56件	(△9件) 8件	(△29件) 44件
合計	(△63件) 846件	(299件) 6,836件	(8件) 909件	(714件) 6,537件

② 権利擁護事業

【相談支援実績】

《表中()内は対前年度比較》

	令和4年度		令和3年度	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
成年後見制度	(0件) 9件	(37件) 84件	(2件) 9件	(△26件) 47件
消費者被害	(1件) 2件	(3件) 11件	(1件) 1件	(8件) 8件
困難事例	(△5件) 2件	(△208件) 36件	(0件) 7件	(92件) 244件
その他	(△1件) 4件	(32件) 95件	(△5件) 5件	(△87件) 63件
合計	(△5件) 17件	(△136件) 226件	(△2件) 22件	(△13件) 362件

③ 虐待

【相談支援実績】

《表中()内は対前年度比較》

	令和4年度		令和3年度	
	実件数	延べ件数	実件数	延べ件数
身体的虐待	(△5件) 11件	(61件) 222件	(4件) 16件	(21件) 161件
経済的虐待	(3件) 3件	(53件) 53件	(0件) 0件	(0件) 0件
精神的虐待	(△3件) 0件	(△57件) 0件	(2件) 3件	(44件) 57件
性的虐待	(0件) 0件	(0件) 0件	(0件) 0件	(0件) 0件
介護放棄	(2件) 2件	(99件) 99件	(0件) 0件	(0件) 0件
合計	(△3件) 16件	(156件) 374件	(6件) 19件	(65件) 218件

④ 介護予防マネジメント事業

【介護予防支援実績】

《表中()内は対前年度比較》

	令和4年度		令和3年度	
	実人数	うち新規	実人数	うち新規
要支援1	(125人) 1,095人	(△2人) 28人	(93人) 970人	(5人) 30人
要支援2	(277人) 2,148人	(0人) 49人	(102人) 1,871人	(△2人) 49人
合計	(402人) 3,243人	(△2人) 77人	(195人) 2,841人	(3人) 79人
月平均	(33人) 270人	(0人) 6人	(16人) 237人	(0人) 6人

【介護予防ケアマネジメント実績】

《表中()内は対前年度比較》

	令和4年度		令和3年度	
	実人数	うち新規	実人数	うち新規
ケアマネジメントA	(△269人) 2,890人	(△20人) 90人	(△44人) 3,159人	(30人) 110人
ケアマネジメントB	(△245人) 1,936人	(△7人) 13人	(△69人) 2,181人	(△3人) 20人
合計	(△514人) 4,826人	(△27人) 103人	(△113人) 5,340人	(27人) 130人
月平均	(△43人) 402人	(△2人) 9人	(△9人) 445人	(2人) 11人

⑤ 包括的・継続的ケアマネジメント事業

【活動実績】

《表中()内は対前年度比較》

事業名	令和4年度	令和3年度
福祉関係事業所研修会(包括・市・ケアマネ協会)	(△1回) 5回	(3回) 6回
認知症連絡協議会及び研修会 (道南認知症疾患医療連絡協議会)	(0回) 0回	(0回) 0回
地域ケア会議	(2回) 5回	(1回) 3回
事例検討会	(0回) 2回	(2回) 2回
OJT事業	(1回) 1回	(0回) 0回
高齢者虐待予防研修会	(0回) 5回	(5回) 5回
主任介護支援員の集い	(2回) 3回	(1回) 1回
保健・医療・福祉・介護の連携会議	(△1回) 2回	(2回) 3回
北斗市介護支援専門員協会研修	(0回) 0回	(0回) 0回
脳卒中对策専門部会研修	(0回) 0回	(0回) 0回
難病対策専門部会研修	(2回) 2回	(△1回) 0回
関係機関連携研修	(10回) 10回	—

⑥ 地域づくり

【活動実績】

《表中()内は対前年度比較》

事業名	令和4年度	令和3年度
地域介護予防講座(予防体操含む)	(△4講座) 11講座	(7講座) 15講座
認知症家族の会定例会・役員会	(4回) 13回	(2回) 9回
運営推進会議	(1回) 1回	(△12回) 0回
認知症サポーター養成講座	(△5会場) 6会場	(6会場) 11会場

⑦ 地域支援事業(訪問アセスメント)

【アセスメント実績】

《表中()内は対前年度比較》

事業名	令和4年度	令和3年度
食の自立支援事業	(6件) 44件	(11件) 38件
軽度生活援助事業	(0件) 0件	(0件) 0件
生活管理短期宿泊	(△1件) 0件	(△2件) 1件

22 手話通訳者養成事業(市委託事業)

聴覚障がい者の日常生活を支援するための手話通訳者を養成する事業について、利用の実績はありませんでした。

23 生活支援体制整備事業(市委託事業)

介護保険制度の総合事業の推進による地域の資源の開発や多様な主体のネットワーク化等を図るため、本会内に生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)2名を配置し、生活支援サービス等の基盤整備に取り組みました。

基本目標4 組織体制の強化と基盤づくり

1 北斗市保健センター管理事業(市委託事業)

北斗市保健センターの指定管理者として本会が常駐し、センターの貸出業務及び施設管理等を行いました。

【利用実績】

《表中()内は対前年度比較》

	年間利用者数	月平均利用者数
令和4年度	(△1,470人) 8,700人	(△123人) 725人
令和3年度	(1,936人) 10,170人	(161人) 848人

※ せせらぎ保健センターの指定管理は令和3年度で終了

2 会員増強運動の推進

本会の財政基盤の確立を図るため、市民の皆様のご理解と町会連合会のご協力をいただき戸別会員の加入促進、及び市内の企業・事業所等に対し、賛助会員の加入促進に取り組みました。

【会員等実績】

《表中()内は対前年度比較》

	令和4年度		令和3年度	
	内 訳	金 額	内 訳	金 額
戸別会員	(△72帯) 13,679世帯	(△14,400円) 2,735,800円	(△218帯) 13,751世帯	(△43,600円) 2,750,200円
個人会員	(△14人) 198人	(△14,000円) 198,000円	(6人) 212人	(6,000円) 212,000円
団体会員	(1団体) 62団体	(3,000円) 186,000円	(3団体) 61団体	(9,000円) 183,000円
特別会員	(0町会) 85町会	(0円) 170,000円	(0町会) 85町会	(0円) 170,000円
賛助会員	(0事業所) 131事業所	(6,000円) 1,075,000円	(△2事業所) 131事業所	(△40,000円) 1,069,000円
合 計		(△19,400円) 4,364,800円		(△68,600円) 4,384,200円

※賛助会員増強運動期間 6月14・15・16日の3日間

3 寄附金の状況

企業や市民の皆様から社会福祉協議会に寄せられた寄附金は、地域福祉事業の活動資金として活用することとしています。

【寄附実績】

《表中()内は対前年度比較》

	件 数	金 額
令和4年度	(4件) 14件	(△4,916,760円) 1,695,638円
令和3年度	(1件) 10件	(5,121,011円) 6,612,398円

4 職員の研修強化

新たな福祉課題に対応していくため、職員の資質の向上と意識改革を目指し、職員が希望する各種研修・講習等に積極的に参加させ、人材の育成に取り組みました。

また、職員の積極的な自己啓発意欲を促進し、業務遂行能力を高めるため、資格取得に要する受講料などを助成する職員資格取得等助成制度を設け、職員のスキルアップに努めています。

5 福祉人材の確保

本会が経営する訪問介護事業所等の人材を確保するため介護職員人材育成支援事業助成金制度を設け、介護業務に必要とする資格取得のための研修に係る受講料を助成し、人材の確保及び資質の向上に取り組みました。

6 北斗市共同募金委員会事務局

北斗市共同募金委員会の事務局業務を担い、次の募金運動に取り組みました。

(1) 赤い羽根共同募金活動

【募金実績】

《表中()内は対前年度比較》

	令和4年度	令和3年度
戸別募金 (町内会・自治会)	(△286,243円) 3,818,772円	(△141,938円) 4,105,015円
法人募金 (企業や事業所)	(△7,000円) 893,000円	(△30,000円) 900,000円
職域募金 (法人等の従業員)	(△2,580円) 137,472円	(△399円) 140,052円
学校募金 (各学校の児童・生徒等)	(31,803円) 137,808円	(△44,775円) 106,005円
その他 (スーパー、BOX、ピンハッチ等)	(△83,794円) 354,295円	(139,379円) 438,089円
計	(△347,814円) 5,341,347円	(△77,733円) 5,689,161円

(2) 歳末助け合い募金活動

【募金実績】

《表中()内は対前年度比較》

	令和4年度	令和3年度
戸別募金 (町内会・自治会)	(△215,381円) 3,149,772円	(△351,116円) 3,365,153円
指定寄付 (建設協会・園友会)	(0円) 600,000円	(0円) 600,000円
計	(△215,381円) 3,749,772円	(△351,116円) 3,965,153円

7 苦情処理への対応

介護保険サービス事業に係る利用者からの苦情や社協が行う事業全般に対する苦情等を受け、公平・適切、かつ速やかに問題解決を図るために「苦情解決対策本部」を設置しています。そのほか、第三者委員による「苦情処理相談員」4名を地区ブロックごとに配置していますが、対象となる苦情はありませんでした。